

平成 24 年度 津市地域防災計画（津波対策編）の修正箇所一覧表（案）

頁	行	修正後	修正前																																																																		
3 ～ 5	12 ～ 8	<p>1 東海・東南海・南海地震の被害想定</p> <p><u>(1) 平成 16 年 3 月に三重県が発表した津波の浸水予測（東海・東南海・南海地震同時発生 M8.7）</u></p> <p>ア 津波高と津波到達時間</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地 点</th> <th>0.5m津波到達時間 (分)</th> <th>最大津波高(満潮時) (m)</th> <th>最大津波到達時間 (分)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>津市河芸町中ノ川</td><td><u>71.3</u></td><td>2.63</td><td>143</td></tr> <tr><td>津市河芸町田中川</td><td><u>71.1</u></td><td><u>2.39</u></td><td><u>143</u></td></tr> <tr><td>津市河芸町河芸漁港</td><td><u>70.4</u></td><td><u>2.48</u></td><td><u>142</u></td></tr> <tr><td>津市白塚漁港</td><td><u>70.0</u></td><td><u>2.52</u></td><td><u>143</u></td></tr> <tr><td>津市志登茂川</td><td><u>68.8</u></td><td><u>2.62</u></td><td><u>180</u></td></tr> <tr><td>津市安濃川</td><td><u>68.2</u></td><td><u>2.57</u></td><td><u>147</u></td></tr> <tr><td>津市岩田川</td><td><u>66.9</u></td><td>2.89</td><td>145</td></tr> <tr><td>津市御殿場</td><td><u>64.8</u></td><td><u>2.81</u></td><td><u>150</u></td></tr> <tr><td>津市雲出鋼管町</td><td><u>64.4</u></td><td><u>2.55</u></td><td><u>147</u></td></tr> <tr><td>津市香良洲町雲出川古川</td><td><u>59.3</u></td><td><u>3.08</u></td><td><u>152</u></td></tr> <tr><td>津市香良洲町海水浴場</td><td><u>58.2</u></td><td><u>3.06</u></td><td><u>138</u></td></tr> </tbody> </table>	地 点	0.5m津波到達時間 (分)	最大津波高(満潮時) (m)	最大津波到達時間 (分)	津市河芸町中ノ川	<u>71.3</u>	2.63	143	津市河芸町田中川	<u>71.1</u>	<u>2.39</u>	<u>143</u>	津市河芸町河芸漁港	<u>70.4</u>	<u>2.48</u>	<u>142</u>	津市白塚漁港	<u>70.0</u>	<u>2.52</u>	<u>143</u>	津市志登茂川	<u>68.8</u>	<u>2.62</u>	<u>180</u>	津市安濃川	<u>68.2</u>	<u>2.57</u>	<u>147</u>	津市岩田川	<u>66.9</u>	2.89	145	津市御殿場	<u>64.8</u>	<u>2.81</u>	<u>150</u>	津市雲出鋼管町	<u>64.4</u>	<u>2.55</u>	<u>147</u>	津市香良洲町雲出川古川	<u>59.3</u>	<u>3.08</u>	<u>152</u>	津市香良洲町海水浴場	<u>58.2</u>	<u>3.06</u>	<u>138</u>	<p>1 東海・東南海・南海地震（同時発生 M8.7）の被害想定</p> <p><u>三重県が作成した三重県地域防災計画被害想定調査報告書（平成 17 年 3 月）及び東海・東南海・南海地震に係る津波シミュレーション結果（平成 16 年 3 月）によると、東海・東南海・南海地震が同時発生した場合、地震の規模を示すマグニチュードは 8.7 と想定されており、三重県南部を中心に震度 6 強以上の強い揺れと大津波が到達する等、甚大な被害の発生が想定されています。</u></p> <p><u>本市沿岸部においても、津波が来襲することが予想されており、本市における東海・東南海・南海地震（M8.7）に伴う津波による被害想定は次のとおりです。</u></p> <p>(1) 津波高と津波到達時間</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">地 点</th> <th rowspan="2">0.5mの津波が到達する時間</th> <th colspan="2">最 大</th> </tr> <tr> <th>最高津波高(満潮時)</th> <th>津波到達時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>津市河芸町中ノ川</td><td><u>約 71 分</u></td><td><u>2.63m</u></td><td><u>143 分</u></td></tr> <tr><td>津市岩田川</td><td><u>約 66 分</u></td><td><u>2.89m</u></td><td><u>145 分</u></td></tr> <tr><td>津市香良洲町雲出川</td><td><u>約 57 分</u></td><td><u>3.16m</u></td><td><u>138 分</u></td></tr> </tbody> </table> <p>※ 三重県が実施した東海・東南海・南海地震に係る津波シミュ</p>	地 点	0.5mの津波が到達する時間	最 大		最高津波高(満潮時)	津波到達時間	津市河芸町中ノ川	<u>約 71 分</u>	<u>2.63m</u>	<u>143 分</u>	津市岩田川	<u>約 66 分</u>	<u>2.89m</u>	<u>145 分</u>	津市香良洲町雲出川	<u>約 57 分</u>	<u>3.16m</u>	<u>138 分</u>
地 点	0.5m津波到達時間 (分)	最大津波高(満潮時) (m)	最大津波到達時間 (分)																																																																		
津市河芸町中ノ川	<u>71.3</u>	2.63	143																																																																		
津市河芸町田中川	<u>71.1</u>	<u>2.39</u>	<u>143</u>																																																																		
津市河芸町河芸漁港	<u>70.4</u>	<u>2.48</u>	<u>142</u>																																																																		
津市白塚漁港	<u>70.0</u>	<u>2.52</u>	<u>143</u>																																																																		
津市志登茂川	<u>68.8</u>	<u>2.62</u>	<u>180</u>																																																																		
津市安濃川	<u>68.2</u>	<u>2.57</u>	<u>147</u>																																																																		
津市岩田川	<u>66.9</u>	2.89	145																																																																		
津市御殿場	<u>64.8</u>	<u>2.81</u>	<u>150</u>																																																																		
津市雲出鋼管町	<u>64.4</u>	<u>2.55</u>	<u>147</u>																																																																		
津市香良洲町雲出川古川	<u>59.3</u>	<u>3.08</u>	<u>152</u>																																																																		
津市香良洲町海水浴場	<u>58.2</u>	<u>3.06</u>	<u>138</u>																																																																		
地 点	0.5mの津波が到達する時間	最 大																																																																			
		最高津波高(満潮時)	津波到達時間																																																																		
津市河芸町中ノ川	<u>約 71 分</u>	<u>2.63m</u>	<u>143 分</u>																																																																		
津市岩田川	<u>約 66 分</u>	<u>2.89m</u>	<u>145 分</u>																																																																		
津市香良洲町雲出川	<u>約 57 分</u>	<u>3.16m</u>	<u>138 分</u>																																																																		

津市香良洲町雲出川	57.8	3.16	138
-----------	------	------	-----

イ 人的被害想定結果（津波による死者数）

（表省略）

ウ 海水浴客の被害想定結果

（表省略）

エ 建物被害想定結果

（表省略）

(2) 平成24年3月に三重県が発表した東北地方太平洋沖地震
と同等規模の地震を想定した津波の浸水予測（東海・東南海・
南海地震同時発生 M9.0）

津波高と津波到達時間

地 点	0.5m津波到達時間 (分)	最大津波高（満潮時） (m)	最大津波到達時間 (分)
津市河芸町中ノ川	64	3.59	233
津市河芸町田中川	63	3.51	155
津市河芸町河芸漁港	58	3.64	220
津市白塚漁港	56	3.23	234
津市志登茂川	54	3.24	171
津市安濃川	52	3.20	171
津市岩田川	51	3.30	145
津市御殿場	49	3.48	171
津市雲出鋼管町	49	3.38	170
津市香良洲町雲出川古川	49	3.44	168
津市香良洲町海水浴場	48	3.65	167
津市香良洲町雲出川	49	3.40	168

レーション結果（平成16年3月）から

(2) 人的被害想定結果（津波による死者数）

（表省略）

(3) 海水浴客の被害想定結果

（表省略）

(4) 建物被害想定結果

（表省略）

(3) 南海トラフの巨大地震による津波高・浸水域等【第二次報告】

(平成 24 年 8 月、内閣府南海トラフ巨大地震モデル検討会作成)

南海トラフの巨大地震については、国等において、科学的知見に基づき、南海トラフの巨大地震対策を検討する際に想定すべき最大クラスの地震・津波の検討が行われ、国の広域的な防災対策や応援計画等を検討するための基礎資料とすることを目的に、平成 24 年 8 月に津波高及び浸水域等の推計結果としてとりまとめられました。

発生しうる最大クラスのものとして今回示された津波は、これまで本市が防災対策を推進する上で想定してきた津波と違い、海岸保全施設を超えて押し寄せることがある最大津波高 7 m とされました。しかし、これまでも「海岸保全施設が機能しない場合の浸水」に備えるための避難対策を講じてきており、そうした巨大な津波に対しても、基本的には執るべき対策についての考え方は同じでありますので、対策の強化を図り対応していきます。

なお、次に示す津波想定は、全 11 の検討ケースのうち、本市に浸水が最も広範囲に及ぶケースを示したものです。

<南海トラフ巨大地震モデル（津市）>

設定条件	津波到達時間 (分)		津波高 (m)		浸水面積 (ha)
	1 m	3 m	最大	平均	

		「愛知県沖～三重 県沖」と「室戸岬沖」 に「大すべり域と超 大すべり域」を設定	67	132	7	6	1,960	
5	9	<p><u>2 想定する津波発生への対応</u></p> <p><u>これまでの想定を大きく超える東北地方太平洋沖地震の発生に鑑み、地震・津波の想定はあらゆる可能性を考慮した最大クラスを想定する必要があります。</u></p> <p><u>また、自然現象は大きな不確定要素を伴うことから、想定やシナリオには一定の限界があることに留意し、とりわけ、津波災害は波源域の場所や地形の条件等によって、発生する津波高、範囲等に大きな相違が生じうるものであることを念頭に置く必要があります。</u></p> <p><u>こうしたことを踏まえ、本市における津波対策については、次の考え方に基づいて推進するものとします。</u></p> <p><u>発生頻度は高く、津波高は低いものの、大きな被害をもたらす津波、いわゆる「概ね100年から150年程の間隔で、繰り返し発生してきた津波」として、平成16年3月に三重県が発表した東海・東南海・南海地震に係る津波シミュレーション結果（M</u></p>						<p><u>2 他の被害想定への対応</u></p> <p><u>本計画で示す被害想定は、三重県地域防災計画被害想定調査報告書（平成17年3月）等に基づき、東海・東南海・南海地震（同時発生）の規模をマグニチュード8.7と想定し、当面の間はこれへの対策を強化していきます。</u></p> <p><u>また、今後、国や県等において新たな被害想定が示され、発生頻度は極めて低いものの、さらに大きな規模の地震への対応が必要となった場合については、基本的には執るべき対策についての考え方は同じでありますので、本計画で定める対策の強化を図り、本計画の修正を行います。</u></p>

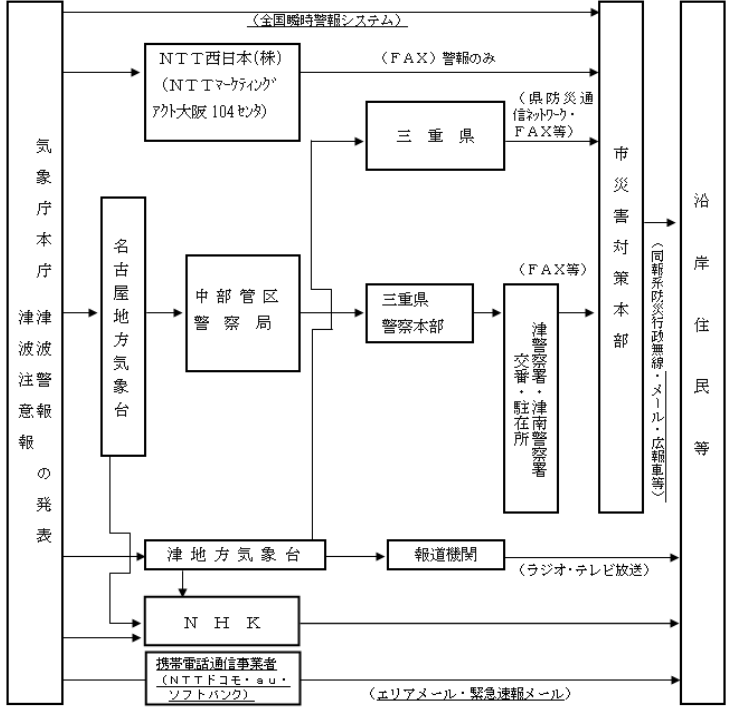
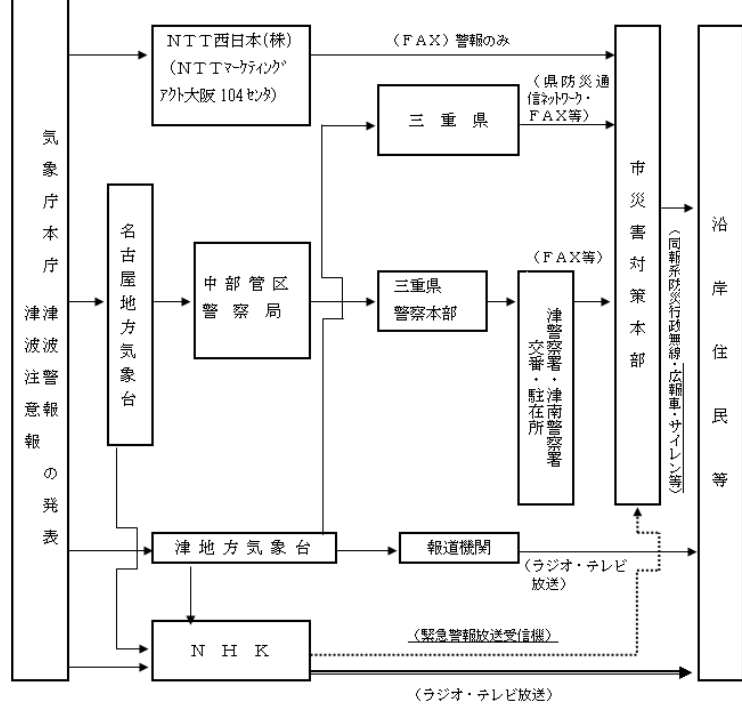
		<p><u>8. 7) を想定するものとし、これに対しては、これまでの対策を強化していくことが被害の発生防止、軽減に繋がることから、人命の保護に加え、住民財産の保護、地域の経済活動の安定化、効率的な生産拠点の確保の観点から、海岸保全施設等の整備などの被害抑止策を、今後も講じていきます。</u></p> <p><u>また、被害抑止策を超えて被害が発生することに備えるため、発生頻度は極めて低いものの、発生すれば甚大な被害をもたらす最大クラスの津波として、平成24年3月に三重県が発表した東北地方太平洋沖地震と同等規模の地震を想定した津波の浸水予測（東海・東南海・南海地震同時発生M9.0）を想定し、住民等の生命を守ることを最優先にした避難体制の構築を軸に、とりうる手段を尽くした総合的な津波対策の確立に向けた取り組みを進めていきます。</u></p>	
7	4	<p>1 <u>多様な情報伝達手段の確保</u></p> <p>市は、市民等が津波から迅速に避難できるよう、津波警報等の伝達手段として、<u>多様な伝達手段の確保に努めるとともに、市が整備する防災情報配信システム（メール及びファクス配信システム等）の利用促進を図ります。</u></p>	<p>1 <u>情報伝達体制の確立</u></p> <p>市は、市民等が津波から迅速に避難できるよう、津波警報等の伝達手段として、<u>同報系防災行政無線、サイレン、半鐘等多数の伝達手段の確保に努めます。</u></p> <p><u>また、多数の人出が予想される海岸及び港湾の施設の管理者に対し、観光客や漁業従事者等への情報伝達体制を確立するよう周知を図ります。</u></p> <p>3 <u>情報伝達手段の多様化</u></p> <p>市は、津波警報等の伝達手段として、次に示す情報伝達手段を始めとする多数の伝達手段の確保に努めるとともに、市が整備する防災情報配信システム（メール及びファクス）の利用促進を図ります。</p>

	<p>2 <u>迅速な情報伝達体制の確立</u> <u>市は、同報系防災行政無線等の既存の情報伝達システムと連動させることで、国から配信される緊急情報を市民等に対し瞬時に伝達することが可能となる全国瞬時警報システム（J－A L E R T）の更なる活用推進を図る等、津波警報等の緊急情報を迅速に伝達する体制の充実に努めます。</u></p> <p>3 <u>防災関係機関との情報伝達体制</u> <u>市は、災害時等における情報通信環境を確保するため、全市域的な移動系防災行政無線システムの整備を行い、観測情報、災害情報等を円滑に相互提供できるよう、主要な防災関係機関に対して当該無線システムの通信機器を配置します。</u> <u>市及び防災関係機関は、市が整備する移動系防災行政無線の他、三重県防災情報通信ネットワーク等、様々な通信手段を活用し、情報の共有化体制の確立に努めます。</u></p> <p>4 <u>沿岸部における情報伝達体制</u></p>	<p><u>ア 同報系防災行政無線</u> <u>イ サイレン等</u> <u>ウ 市ホームページ</u> <u>エ C A T V（行政チャンネルL字テロップ放送）</u> <u>オ 報道機関を通じた伝達</u> <u>カ メール・ファックス配信（防災情報配信システム、エリアメール等）</u> <u>キ 広報車による伝達</u> <u>ク 電話</u></p> <p>2 <u>防災行政無線の整備及び活用推進</u> <u>市は、地震災害により通信網が途絶した場合においても、市民等への迅速な情報伝達が可能となるよう、同報系防災行政無線の更なる充実に努め、活用推進を図ります。</u> <u>また、行政内部の通信手段を確保するため、移動系防災行政無線の整備を推進します。</u></p> <p>4 <u>防災関係機関との情報伝達体制</u> <u>市及び防災関係機関は、観測情報、災害情報等を円滑に相互提供できるよう、三重県防災情報通信ネットワークを活用するとともに、市が整備する移動系防災行政無線も活用し、情報の共有化体制の確立に努めます。</u></p> <p>(記載なし)</p>
--	--	---

		<p>市は、多数の人出が予想される海岸及び港湾の施設の管理者に対し、観光客や漁業従事者等への情報伝達体制を確立するよう周知を図ります。</p>	
8	6	<p>第3節 津波災害予防対策の推進</p> <p>○ 津波からの被害を最小限に食い止めるため、逃げ遅れた市民等の緊急かつ一時的な避難場所として、津波避難ビルや津波避難協力ビルの指定を推進し、津波からの避難対策の強化を図ります。</p>	<p>第3節 津波災害予防対策の推進</p> <p>○ 津波からの被害を最小限に食い止めるため、逃げ遅れた市民等の緊急かつ一時的な避難場所として、津波避難ビルの指定を推進し、津波からの避難対策の強化を図ります。</p>
8	7	<p>1 危険性の情報提供</p> <p>(1) 津波ハザードマップ</p> <p>市は、国や県等の被害想定に基づき、津波による浸水が予測される地域を記したハザードマップ等の作成・充実を図ります。</p> <p>(2) 海拔表示</p> <p>市は、津波時の迅速な避難の目安となるよう、津波浸水予測地域内及びその他周辺の避難所及び一時避難場所、市道上のカーブミラーや電柱に海拔表示の設置を進めます。</p>	<p>1 ハザードマップの作成及び充実</p> <p>市は、三重県が示す津波浸水予測図（平成16年3月）に基づき、津波による浸水が予測される地域等を記したハザードマップ等の作成・充実を図り、市ホームページや配布等により、広く市民等に周知します。</p>
9	3	<p>3 津波避難への公共施設の活用</p> <p>市は、津波からの市民等の避難を確保するため、沿岸部等の公共施設について、当該施設の構造や階層等を考慮の上、津波からの避難のための施設としての活用を推進します。</p> <p>(省略)</p>	<p>3 津波避難への公共施設の活用</p> <p>市は、津波からの市民等の避難を確保するため、沿岸部等の公共施設について、当該施設の構造や階層等を考慮の上、津波からの避難のための施設としての活用を検討します。</p> <p>(省略)</p>
9	7	<p>4 津波避難ビル・津波避難協力ビルの指定推進</p> <p>(1) 津波避難ビルの指定</p> <p>市は、避難が遅れた市民（中略）指定を進めます。</p>	<p>4 津波避難ビルの指定推進</p> <p>(1) 津波避難ビルの指定</p> <p>市は、避難が遅れた市民（中略）指定を進めます。</p>

		<p>なお、津波避難ビルは、(中略)のとおりです。</p> <p><u>また、地震発生時に自動解錠する、鍵等を保管できる収納箱の設置を推進します。</u></p> <p><u>(2) 津波避難協力ビルの指定</u></p> <p><u>市は、津波避難ビルと同様の機能を有するものの、利用できる日時に制限のあるビル等を、津波避難協力ビルとして指定を進めます。</u></p> <p><u>なお、指定状況については、津波対策編資料集のとおりです。</u></p> <p><u>(3) 津波避難ビル・津波避難協力ビルの周知</u></p> <p><u>津波避難ビル及び津波避難協力ビルを効果的に活用するため、市は、施設名、所在地、避難のため利用できる場所、避難入口、その他緊急かつ一時的な避難施設であること等、津波避難に係る正しい行動等について、市広報紙を始め、ホームページ等様々な方法により市民等に周知します。</u></p> <p>(省略)</p>	<p>なお、津波避難ビルは、(中略)のとおりです。</p> <p><u>(2) 津波避難ビルの周知</u></p> <p><u>津波避難ビルを効果的に活用し、適切な避難活動を実現するため、市は、津波避難ビルの指定施設、避難場所、その他津波避難に係る的確な行動等について、市広報紙を始め、ホームページ等様々な方法により市民等に周知します。</u></p> <p>(省略)</p>
12	13	<p><u>(3) 海拔や標高の周知</u></p> <p><u>市は、津波時の迅速な避難の目安となるよう、カーブミラー等に海拔表示を行い、津波浸水予測地域及びその周辺の海拔を周知します。</u></p> <p><u>また、津波から避難するための参考となる「津市沿岸地域標高マップ」を作成し、市ホームページや広報紙等により、広く市民等へ周知します。</u></p>	(記載なし)

<p>15</p>	<p>1 《三重県が属する津波予報区》</p> <p>伊勢・三河湾：愛知県（伊良湖岬西端以東の太平洋沿岸を除く）、 三重県（伊勢市以南を除く）</p> <p>三重県南部（伊勢市以南に限る）</p> 	<p>(記載なし)</p>
-----------	---	---------------

<p>16</p>	<p>図 《津波警報等伝達系統図》</p>  <p>(注) 船舶には、海上保安部を経由して伝達される。</p>	<p>《津波警報等伝達系統図》</p>  <p>(注) 船舶には、海上保安部を経由して伝達される。</p>
-----------	--	---

17

8

3 市民等への情報伝達

- (1) 市民等への周知
(省略)

(2) 伝達の手段

津波警報等の伝達は、以下に示す様々な手段の中から効果的な手段を用いて行うこととします。

ア 同報系防災行政無線

イ 防災情報配信システム（メール（多言語版含む）・ファク
ス配信システム、電話応答システム）

ウ 通信事業者の提供する緊急速報サービス（エリアメール
等）

エ 市ホームページ

オ CATV（行政チャンネルL字テロップ放送）

カ 報道機関を通じた伝達

キ 広報車による伝達

ク 電話

ケ サイレン又は半鐘

（注）サイレン音又は鐘音により津波警報等を周知する場合の
標識は、資料集のとおりです。

なお、全国瞬時警報システム（J-ALERT）で津波警報
等の情報を受信した場合、当該機器と連動する同報系防災行政
無線及び防災情報配信システム（メール配信）により、自動放
送・配信が速やかに行われます。

3 市民等への情報伝達

- (1) 市民等への周知
(省略)

(2) 広報の手段

津波警報等の市民等への広報手段は、「震災対策編 第3編
第1章 第5節 広報活動」に準じるものとしませんが、津波災
害の性格上、迅速な情報伝達が求められることから、市は、同
報系防災行政無線を始め、メール・ファックス配信（防災情報
配信システム、エリアメール等）、CATV、広報車、サイレ
ン又は半鐘等、様々な手段の中から効果的な手段を用いて、速
やかに市民等へ情報伝達を行います。

《津波警報等の標識》

標識の種類	標 識	
	鐘音	サイレン音
津波注意報標識	(3点2点との斑打) ●-●-● ●-●-●	(約10秒) ○- (約2秒)
津波警報標識	(2点) ●-● ●-● ●-●	(約5秒) ○- (約6秒)
大津波警報標識	(連点) ●-●-●-●	(約3秒) ○- (約2秒) (短声連点)
津波注意報及び 津波警報解除標識	(1点2個と2点との斑打) ● ● ●-●	(約10秒) (約1分) ○- (約3秒)

（注）鳴鐘又は吹鳴の反復は、適宜とします。

19	6	<p>1 津波時における避難対象地域</p> <p>津波時における避難対象地域は、津波による浸水被害の発生が予測され、避難を必要とする地域であり、<u>平成 24 年 3 月に三重県が発表した東海・東南海・南海地震が同時発生（M9.0）した場合の津波浸水予測図【防潮堤等の施設がないとした場合】</u>により、津波による浸水が予測されている地域（以下、「津波浸水予測地域」という。）とします。</p> <p>なお、本市における津波浸水予測地域については、津波対策編資料集で示すとおりです。</p>	<p>1 津波時における避難対象地域</p> <p>津波時における避難対象地域は、津波による浸水被害の発生が予測され、避難を必要とする地域であり、<u>平成 16 年 3 月に三重県が作成した東海・東南海・南海地震が同時発生（M8.7）した場合の津波浸水予測図【防潮施設等が機能しない場合（※注）】</u>により、津波による浸水が予測されている地域（以下、「津波浸水予測地域」という。）とします。</p> <p>なお、本市における津波浸水予測地域については、津波対策編資料集で示すとおりです。</p> <p><u>※注：防潮施設等が機能しない場合とは、海岸や河川にある護岸、防潮堤、防波堤等の施設が地震により破損や機能しなくなった場合を言います。</u></p>
20	2	<p>(2) 避難勧告等の伝達方法</p> <p><u>津波災害における避難勧告等は、その性格上、迅速な伝達が求められることから、全国瞬時警報システム（J-ALERT）での津波警報等の受信と連動して自動で行われる同報系防災行政無線及び防災情報配信システム（メール配信）の放送・配信をもって避難勧告等の発令とみなすこととします。</u></p> <p><u>その後も、同報系防災行政無線による放送を継続して行う他、メール及びファクス配信、電話応答システム、エリアメール等の携帯電話会社の提供する緊急速報サービス、CATVのテロップ放送、広報車等の様々な手段により、市民等へ情報伝達を行います。</u></p> <p><u>また、必要に応じて、報道機関への放送の要請や自主防災組</u></p>	<p>(2) 避難勧告等の伝達方法</p> <p><u>避難勧告等の伝達方法は、「震災対策編 第3編 第1章 第6節 避難対策活動」に準じるものとし、同報系防災行政無線を始め、メール・ファクス配信（防災情報配信システム、エリアメール等）、CATV、広報車などにより、速やかに市民等へ情報伝達を行います。</u></p> <p><u>また、必要に応じて、報道機関への放送の要請や自主防災組織・自治会等への連絡網による伝達、警察・消防団等関係機関にも周知協力を求める等、避難勧告等の周知徹底に努めます。</u></p> <p><u>警鐘信号又はサイレン信号により伝達する場合には、次の信号によるものとします。</u></p>

織・自治会等への連絡網による伝達、警察・消防団等関係機関にも周知協力を求める等、避難勧告等の周知徹底に努めます。

なお、同報系防災行政無線により伝達する場合には、サイレン音の後、避難勧告等に関する情報を音声で伝達することとし、その伝達パターンは以下のとおりとします。

《避難勧告等の伝達パターン》

内容	サイレンパターン	音声放送内容
避難勧告	<p>【吹鳴】 (休止) 【吹鳴】 【5秒】 (6秒) 【5秒】</p>	伊勢・三河湾沿岸に津波警報 (大津波警報)が発表されました。
避難指示	<p>【吹鳴】 (休止) 【吹鳴】 (休止) 【吹鳴】 【3秒】 (2秒) 【3秒】 (2秒) 【3秒】</p>	沿岸や川沿いの地域にいる方は、出来る限り遠くの高台等、安全な場所に避難してください。

警 鐘	乱 打		
余いん防止付 サイレン信号	1分 ●—— 5秒	1分 ●—— 5秒	1分 ●——

20

21

3 津波からの避難

東海・東南海・南海地震が同時発生した場合、本市沿岸部に津波が到達する時間は、最短で、0.5mの津波が約48分後、最大の津波が約145分後とされており、津波が到達するまでの間に、「より遠く、より高い場所」へ迅速に避難することが重要です。

(1) 市民等の避難行動

津波からの避難について、(中略)基本とします。

ただし、津波浸水予測地域内で、津波からの避難が遅れた市民、救助活動に従事する者又は災害時要援護者等が、津波浸水予測地域の外へ避難する時間的猶予がない場合等は、近くの高

3 津波からの避難

東海・東南海・南海地震が同時発生した場合、本市沿岸部に津波が到達する時間は、0.5mの津波が約60分後、最大の津波が約140分後とされており、津波が到達するまでの間に、「より遠く」又は「より高い場所」へ迅速に避難することが重要です。

(1) 市民等の避難行動

津波からの避難について、(中略)基本とします。

ただし、津波浸水予測地域内で、津波からの避難が遅れた市民、救助活動に従事する者又は災害時要援護者等が、津波浸水予測地域の外へ避難する時間的猶予がない場合等は、近くの高

		<p>台、あるいは、状況に応じて津波避難ビルや津波避難協力ビルを始めとした堅牢な高い建物等に一時的に緊急避難するものとしします。</p> <p>(省略)</p>	<p>台、堅牢な高い建物、あるいは津波避難ビル等に一時的に緊急避難するものとしします。</p> <p>(省略)</p>
21	21	<p>(2) 津波避難ビル・津波避難協力ビルへの一時避難</p> <p>津波避難ビル及び津波避難協力ビルへの一時避難は、原則として、津波警報が発表され避難勧告等が発令された時から津波警報の解除等により津波のおそれなくなった時までとし、一時避難者は、津波警報の解除等、津波のおそれなくなった段階で、周辺の被害状況等も考慮し、避難所又は自宅等へ移動するものとしします。</p> <p>ただし、津波避難ビル等は、津波による浸水予測地域内にあることから、必ずしも安全が保障されるものではないことに留意する必要があります。</p>	<p>(2) 津波避難ビルへの一時避難</p> <p>津波避難ビルへの一時避難は、原則として、津波警報が発表され避難勧告等が発令された時から津波警報の解除等により津波のおそれなくなった時までとし、一時避難者は、津波警報の解除等、津波のおそれなくなった段階で、周辺の被害状況等も考慮し、避難所又は自宅等へ移動するものとしします。</p> <p>ただし、津波避難ビルは、津波による浸水予測地域内にあることから、必ずしも安全が保障されるものではないことに留意する必要があります</p>
24	3	<p>1 被害想定</p> <p>(1) 東海・東南海・南海地震同時発生 (M8.7)</p> <p>ア 震度分布 (図省略)</p> <p>イ 津波による建物被害 (全壊棟数+半壊棟数) (図省略)</p>	<p>1 被害想定</p> <p>≤東海・東南海・南海地震同時発生 (M8.7) ≥</p> <p>(1) 震度分布 (図省略)</p> <p>(2) 津波による建物被害 (全壊棟数+半壊棟数) (図省略)</p>
25	1	<p>ウ 震源域及び波源域図 (図省略)</p> <p>エ 海岸の津波の高さ (満潮時) (図省略)</p>	<p>(3) 震源域及び波源域図 (図省略)</p> <p>(4) 海岸の津波の高さ (満潮時) (図省略)</p>

26	1	<p><u>オ 津波浸水予測図</u></p> <p><u>この津波浸水予測図は、平成16年3月に三重県が発表した津波浸水予測図(防潮施設等が機能しない場合)に基づき、満潮時(TP+1.31m)に東海・東南海・南海地震が同時に発生(M8.7)した場合の最大浸水深の分布を示したものです。</u></p> <p>(図省略)</p>	(4 津波浸水予測図より移記)
28	1	<p><u>(2) 東海・東南海・南海地震同時発生(M9.0想定)</u></p> <p><u>ア 津波浸水予測図</u></p> <p><u>この津波浸水予測図は、平成24年3月に三重県が発表した東北地方太平洋沖地震と同等規模の地震を想定した津波浸水予測図(防潮堤等の施設がないとした場合 ※注)であり、満潮時(TP+1.3m)に東海・東南海・南海地震が同時に発生(M9.0)した場合の最大浸水深の分布を示したものです。</u></p>  <p>The figure is a map of Shikokuchō City, Mie Prefecture, showing the predicted maximum inundation depth of a tsunami. The map includes a legend with inundation depth ranges (e.g., 0.5m, 1.0m, 1.5m, 2.0m, 2.5m, 3.0m, 3.5m, 4.0m, 4.5m, 5.0m, 5.5m, 6.0m, 6.5m, 7.0m, 7.5m, 8.0m, 8.5m, 9.0m, 9.5m, 10.0m) and a scale bar. The map shows the city's layout, including roads and buildings, and the predicted inundation areas along the coast.</p>	(記載なし)

29

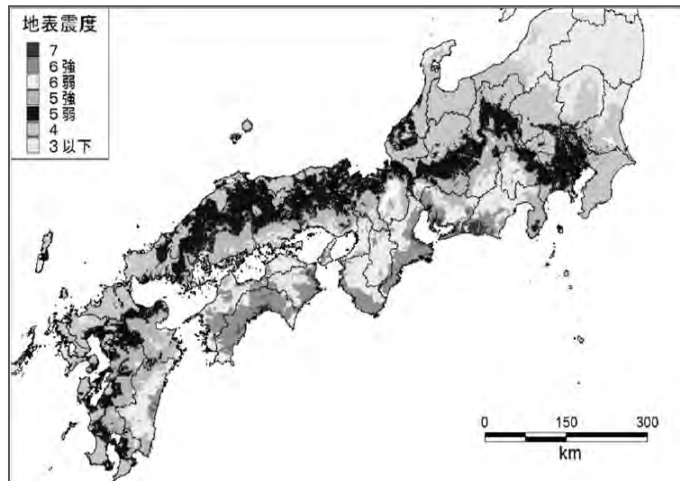
1

(3) 内閣府南海トラフ巨大地震モデル検討会による津波高・浸

(記載なし)

水域等 (第二次報告)

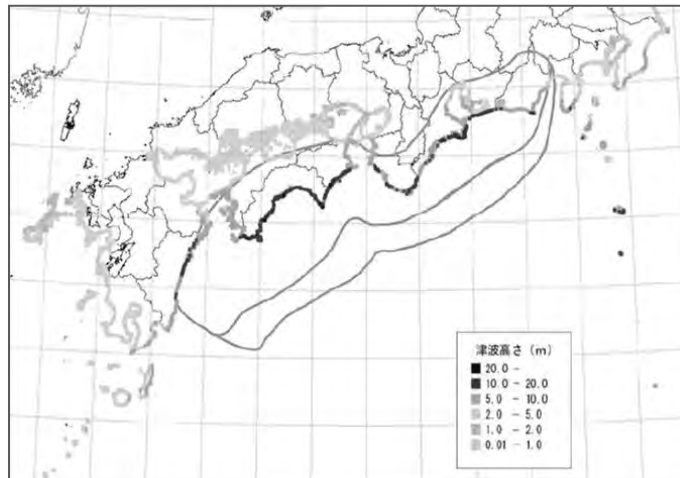
ア 震度分布



【陸側ケースの震度分布】

イ 津波の高さ

(ア) 満潮時

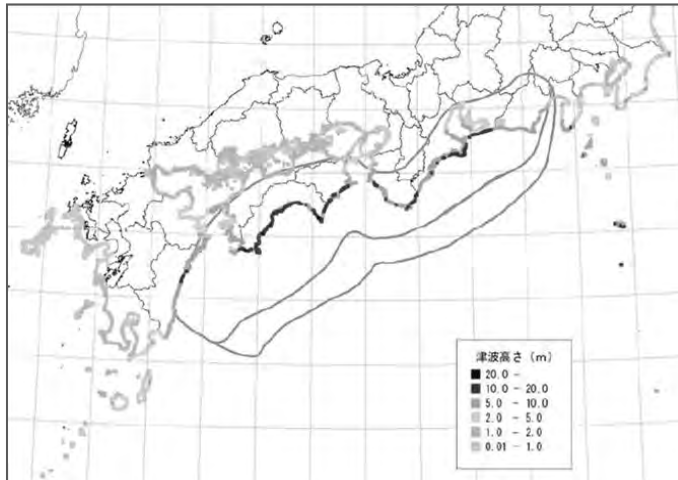


【「愛知県沖～三重県沖」と「室戸岬沖」に「大すべり域+超大すべり域」を設定】

30

1

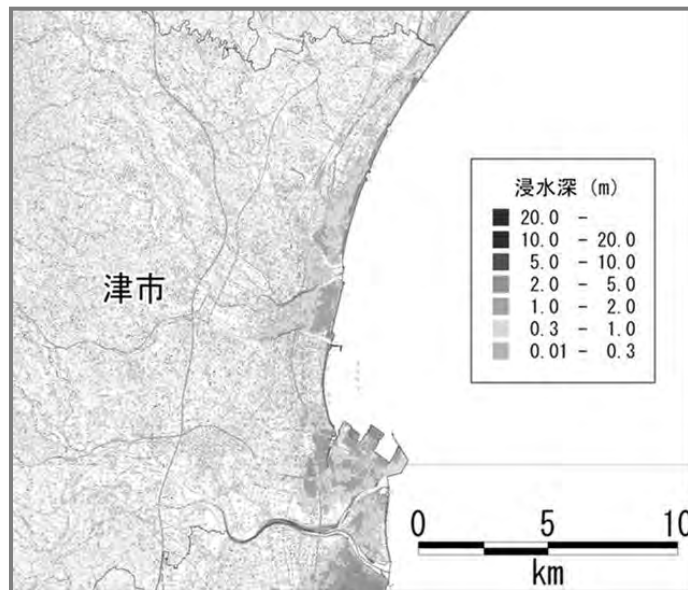
(イ) 満潮位を引いた津波高



【「愛知県沖～三重県沖」と「室戸岬沖」に「大すべり域+超大すべり域」を設定】

(記載なし)

ウ 津波の浸水分布図



【「愛知県沖～三重県沖」と「室戸岬沖」に大すべり域を設定、堤防条件：津波が乗り越えたら破堤】

31

1

2 津波避難ビル・津波避難協力ビル指定一覧

(1) 津波避難ビル

	施設名	所在地	避難場所	避難入口
1	第二岩崎病院	津市一身田町 387	4階	施設北側正面入口、東側職員通用口
2	イセツビル	津市桜橋三丁目 408	4階会議室	施設北側屋外階段
3	郵便事業株式会社津支店	津市中央 1-1	3階廊下、4階廊下、5階廊下・中庭	施設南側ゆゆう窓口横
4	フェニックスメディカルセンタービル	津市乙部 5-3	4階(ホール・ロビー・食堂・多目的スペース・屋上)、5階(ホール・トレーニング室・スタジオ)	施設北側出入口
5	CSビル	津市寿町 18-15	屋上	施設東側通路
6	津老人保健施設アルカディア	津市乙部 11-5	5階ディールーム機能訓練室、5階屋上	施設西側正面玄関
7	パナソニック株式会社津支店 津工場 厚生会館	津市藤方 1668	津工場厚生会館 3階	正門及び北門入口
8	Lut's(ラッツ)	津市藤方 716	屋上駐車場(最上階)	施設北側屋上駐車場出入口
9	イオン津南ショッピングセンター	津市高茶屋小森町 145	屋上駐車場	施設北側及び南側屋上駐車場出入口
10	ホテル サ・グランコート津西	津市広明町 345-4	3階廊下、4階廊下、5階廊下、6階廊下、7階廊下、8階廊下、屋上	施設南側正面玄関
11	JAビル専用駐車場	津市栄町二丁目 407-2	3階、4階、5階、6階、屋上	施設西側出入口、施設北側駐車場出入口
12	フェニックスホテル	津市大門 28-8	3階廊下、4階廊下、5階廊下、屋上	施設西側正面玄関
13	三重県教育文化会館	津市桜橋二丁目 142	本館:3階(ホール・廊下)、4階(ホール・廊下・テラス)、5階(ホール・廊下)、6階(ホール・廊下)、7階(廊下・テラス) 別館:3階(廊下)、4階(廊下)	本館北側出入口
14	東邦ガス株式会社 津営業所	津市南丸之内 4-10	屋上	施設西側屋外階段
15	サービス付き高齢者向け住宅安濃津るまん	津市神戸 154-9	3階(通路・ホール)・4階(通路・ホール)・5階(通路・ホール)・6階(通路・ホール)、屋上	施設西側正面出入口
16	くもづホテル&コンパニオンズ	津市雲出長常町 626-10	3階廊下	施設北側正面出入口
17	北立誠小学校	津市江戸橋一丁目 30	3階、屋上*屋上は南棟のみ	昇降口
18	南立誠小学校	津市桜橋二丁目 39	3階、屋上*屋上は北棟のみ	昇降口
19	敬和小学校	津市中河原 445	3階、屋上	昇降口

2 津波避難ビル指定一覧

	施設名	所在地	避難場所	避難入口
1	第二岩崎病院	津市一身田町 387	4階	施設北側正面入口及び東側職員通用口
2	イセツビル	津市桜橋三丁目 408	4階会議室	施設北側屋外階段
3	郵便事業株式会社津支店	津市中央 1-1	3階廊下、4階廊下、5階廊下・中庭	施設南側ゆゆう窓口横
4	フェニックスメディカルセンタービル	津市乙部 5-3	4階ホール・ロビー・食堂・多目的スペース・屋上、5階ホール・トレーニング室・スタジオ	施設北側出入口
5	CSビル	津市寿町 18-15	屋上	施設東側通路
6	津老人保健施設アルカディア	津市乙部 11-5	5階ディールーム機能訓練室、5階屋上	施設西側正面玄関
7	パナソニック株式会社津工場 厚生会館	津市藤方 1668	津工場厚生会館3階	正門及び北門入口
8	Lut's(ラッツ)	津市藤方 716	屋上駐車場(最上階)	施設北側屋上駐車場出入口
9	イオン津南ショッピングセンター	津市高茶屋小森町 145	屋上駐車場	施設北側及び南側屋上駐車場出入口
10	ホテル サ・グランコート津西	津市広明町 345-4	3階廊下、4階廊下、5階廊下、6階廊下、7階廊下、8階廊下、屋上	施設南側正面玄関
11	JAビル専用駐車場	津市栄町二丁目 407-2	3階、4階、5階、6階、屋上	施設西側出入口、施設北側駐車場出入口
12	フェニックスホテル	津市大門 28-8	3階廊下、4階廊下、5階廊下、屋上	施設西側正面玄関

32

1

(指定一覧続き)

	施設名	所在地	避難場所	避難入口
20	修成小学校	津市修成町9-1	③階、屋上*屋上は南棟のみ	昇降口
21	育生小学校	津市下井財町津興1350	③階、屋上*屋上は西棟のみ	昇降口
22	藤水小学校	津市藤方1827	③階、屋上	昇降口
23	雲出小学校	津市雲出本郷町1164	③階、屋上*屋上は北棟のみ	昇降口
24	豊津小学校	津市河芸町一色1680	③階、屋上*西棟のみ	昇降口
25	番良洲小学校	津市番良洲町2190-1	③階、屋上	昇降口
26	橋北中学校	津市桜橋二丁目38-1	③階、4階、屋上 *屋上は北棟のみ	昇降口
27	東橋内中学校	津市中河原356-2	③階、4階、屋上 *屋上は北棟のみ	昇降口
28	三重短期大学	津市一身田中野157	校舎棟③階、4階、屋上	南側正面玄関
29	敬和公民館	津市寿町21-22	③階(大会議室、研修室A)	玄関
30	笠崎地区防災コミュニティセンター	津市港町1-23	屋上	正面玄関
31	たるみ作業所分場まっぼくり作業所	津市番良洲町5722	③階、屋上	作業所入口
32	(市営)フェニックス通り駐車場	津市大門7-32	③階以上(③、4、5、6、7、8、屋上)	西側のバリアビル非常階段
33	アスト駐車場	津市羽所町700	③階以上(③、4、5、6、7、8、9、屋上)	東側正面入口
34	番良洲歴史資料館(若桜会館)	津市番良洲町6320	③階展示室、禮品庫、ロビー	1階東面自動ドア
35	川口ポンプ場	津市番良洲町3763-1	③階、屋上	ポンプ場1階東側玄関
36	掘割ポンプ場	津市番良洲町3953-3	③階、屋上	ポンプ場北側②階玄関
37	中日新聞 津橋南専売所	津市上井財町25,26,24	屋上	東側階段
38	大門病院	津市大門1-3	③階リハビリステーションルーム	病院玄関、夜間通用口
39	津センターパレスビル	津市大門7-15	③階(廊下)、4階(廊下、第1会議室、従業員休憩室)、5階(大会会場、中宴会場、小宴会場、宴会ロビー、センターパレスホール、ホワイエ)	4階南側入口、都ホテル玄関

33

1

(2) 津波避難協力ビル

(記載なし)

目 (2) 津波避難協力ビル

	施設名	所在地	避難場所	使用期間	避難入口
1	タカビル	津市丸之内 24-16	3階廊下、4廊下、屋上	午前8時から午後6時まで 日曜・祝日及び年末年始 (12/30～1/4)を除く毎日	正面玄関
2	七尾ビル	津市南中央 2-18	3階ホール、4階ホール、 屋上	午前8時30分から午後5 時30分まで 土、日曜・祝日及び年末 年始(12/30～1/4)・お盆 (8/13～8/16)を除く毎日	正面玄関
3	MOREビル(モアビル)	津市栄町 3 丁目 141-1	3階ホール、4階(ホール、 廊下)、5階(ホール、廊 下)、6階(ホール、廊下)、 屋上	午前9時から午後5時まで 土、日曜・祝日及び年末 年始(12/29～1/4)・お盆 (8/13～8/16)を除く毎日	施設内階段
4	HOWAビル津	津市栄町2丁目 380	3階廊下、4廊下、5階廊 下	平日:午前8時から午後6 時まで 土日曜・祝日:午前9時か ら午後6時まで 年末年始(12/30～1/3)・ お盆(8/11～8/15)・GW を除く毎日	正面玄関
5	株式会社シーテック 三重支社	津市大倉 12-19	4階大会議室	午前8時30分から午後5 時20分まで 土、日曜・祝日及び年末 年始(12/29～1/3)・創立 記念日(3/1)、特別休日 (5/1)を除く毎日	正面入口、 通用口

34

1

3 津波浸水予測地域内の避難所一覧

(津地域)

番号	避難所名	所在地	電話
1	高田中・高等学校	一身田町 2843	059-232-2004
2	一身田中学校	一身田中野 880-1	059-232-2157
3	一身田公民館(一身田出張所)	一身田町 293-3	059-232-2019
4	一身田小学校	一身田太古曾 355	059-232-2054
5	三重短期大学	一身田中野 157	059-232-2341
6	白塚小学校	白塚町 4463	059-232-3109
7	白塚公民館(白塚出張所)	白塚町 5205	059-232-3004
8	栗真小学校	栗真中山町 452	059-232-3041
9	栗真出張所	栗真町屋町 836-1	059-232-3009
10	三重県立国児学園	栗真町屋町 524	059-232-2598
11	北立誠小学校	江戸橋一丁目 30	059-232-3502
12	橋北中学校	桜橋二丁目 38-1	059-228-3114
13	神戸出張所	神戸 739-1	059-228-2964
14	神戸小学校	神戸 332-1	059-228-2965
15	西橋内中学校	東古河町 7-1	059-227-5245
16	義正小学校	丸之内義正町 14-1	059-226-3332
17	中央市民館	豊吉町 233	059-225-3168
18	黄崎地区防災コミュニティセンター	港町 1-23	059-222-7400
19	高洲町教育集会所	高洲町 15-30	059-225-0188
20	さくら児童館	中河原 2075	059-225-3160
21	東橋内中学校	中河原 356-2	059-228-2624
22	敬和小学校	中河原 445	059-228-6138
23	敬和公民館	寿町 21-22	059-225-2325
24	修成小学校	修成町 9-1	059-228-7131
25	三重県立津工業高等学校	半田 534	059-226-1285
26	阿海塚記念館	柳山津興 632	059-223-4225
27	三重県立みえ夢学園高等学校	柳山津興 1239	059-226-6217
28	育生小学校	下井財町津興 1350	059-228-6148
29	橋南中学校	上井財町津興 2537-4	059-227-5781
30	三重県立養学校	藤方 2304-2	059-226-4774
31	藤水小学校	藤方 1627	059-228-3674
32	藤水出張所	藤方 1491-2	059-228-3673
33	雲出出張所	雲出本郷町 1388-1	059-234-3213
34	雲出小学校	雲出本郷町 1164	059-234-3216
35	雲出市民センター	雲出本郷町 1389	059-235-0390
36	雲出市民館	雲出島貫町 488-2	059-234-7179

3 津波浸水予測地域内の避難所一覧

(津地域)

番号	避難所名	所在地	電話
1	三重短期大学	一身田中野 157	059-232-2341
2	北立誠小学校	江戸橋一丁目 30	059-232-3502
3	橋北中学校	桜橋二丁目 38-1	059-228-3114
4	黄崎地区防災コミュニティセンター	港町 1-23	059-222-7400
5	高洲町教育集会所	高洲町 15-30	059-225-0188
6	さくら児童館	中河原 2075	059-225-3160
7	東橋内中学校	中河原 356-2	059-228-2624
8	敬和小学校	中河原 445	059-228-6138
9	敬和公民館	寿町 21-22	059-225-2325
10	修成小学校	修成町 9-1	059-228-7131
11	三重県立津工業高等学校	半田 534	059-226-1285
12	阿海塚記念館	柳山津興 632	059-223-4225
13	三重県立みえ夢学園高等学校	柳山津興 1239	059-226-6217
14	育生小学校	下井財町津興 1350	059-228-6148
15	三重県立養学校	藤方 2304-2	059-226-4774
16	藤水小学校	藤方 1627	059-228-3674
17	藤水出張所	藤方 1491-2	059-228-3673
18	雲出出張所	雲出本郷町 1388-1	059-234-3213
19	雲出小学校	雲出本郷町 1164	059-234-3216
20	雲出市民センター	雲出本郷町 1389	059-235-0390

35	<p>1 (避難所一覧続き)</p> <p>(河芸地域)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>避難所</th> <th>所在地</th> <th>電話</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>朝陽中学校</td> <td>河芸町上野 2010</td> <td>059-245-0064</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>豊津小学校</td> <td>河芸町一色 1680</td> <td>059-245-0128</td> </tr> </tbody> </table> <p>(香良洲地域)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>避難所</th> <th>所在地</th> <th>電話</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>香良洲小学校</td> <td>香良洲町 2190-1</td> <td>059-292-3101</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>香海中学校</td> <td>香良洲町 128</td> <td>059-292-3612</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>香良洲公民館</td> <td>香良洲町 1876-1</td> <td>059-292-43089</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>香良洲歴史資料館(若桜会館)(※)</td> <td>香良洲町 6320</td> <td>059-292-2118</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>たるみ作業所分場まっぼっくり作業所</td> <td>香良洲町 5722</td> <td>059-292-4933</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>香良洲体育館(地)</td> <td>香良洲町 3952-90</td> <td>059-292-2498</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>サンデルタ香良洲(地)</td> <td>香良洲町 2167</td> <td>059-292-3113</td> </tr> </tbody> </table> <p>(※)は風水害時に、(地)は地震時に限ります。</p>	番号	避難所	所在地	電話	1	朝陽中学校	河芸町上野 2010	059-245-0064	2	豊津小学校	河芸町一色 1680	059-245-0128	番号	避難所	所在地	電話	1	香良洲小学校	香良洲町 2190-1	059-292-3101	2	香海中学校	香良洲町 128	059-292-3612	3	香良洲公民館	香良洲町 1876-1	059-292-43089	4	香良洲歴史資料館(若桜会館)(※)	香良洲町 6320	059-292-2118	5	たるみ作業所分場まっぼっくり作業所	香良洲町 5722	059-292-4933	6	香良洲体育館(地)	香良洲町 3952-90	059-292-2498	7	サンデルタ香良洲(地)	香良洲町 2167	059-292-3113	<p>(避難所一覧続き)</p> <p>(河芸地域)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>避難所</th> <th>所在地</th> <th>電話</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>豊津小学校</td> <td>河芸町一色 1680</td> <td>059-245-0128</td> </tr> </tbody> </table> <p>(香良洲地域)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>避難所</th> <th>所在地</th> <th>電話</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>香良洲小学校</td> <td>香良洲町 2190-1</td> <td>059-292-3101</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>香良洲公民館</td> <td>香良洲町 1876-1</td> <td>059-292-4308</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>香良洲歴史資料館(若桜会館)(※)</td> <td>香良洲町 6320</td> <td>059-292-2118</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>たるみ作業所分場まっぼっくり作業所</td> <td>香良洲町 5722</td> <td>059-292-4933</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>香良洲体育館(地)</td> <td>香良洲町 3952-90</td> <td>059-292-2498</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>サンデルタ香良洲(地)</td> <td>香良洲町 2167</td> <td>059-292-3113</td> </tr> </tbody> </table> <p>(※)は風水害時に、(地)は地震時に限ります。</p>	番号	避難所	所在地	電話	1	豊津小学校	河芸町一色 1680	059-245-0128	番号	避難所	所在地	電話	1	香良洲小学校	香良洲町 2190-1	059-292-3101	2	香良洲公民館	香良洲町 1876-1	059-292-4308	3	香良洲歴史資料館(若桜会館)(※)	香良洲町 6320	059-292-2118	4	たるみ作業所分場まっぼっくり作業所	香良洲町 5722	059-292-4933	5	香良洲体育館(地)	香良洲町 3952-90	059-292-2498	6	サンデルタ香良洲(地)	香良洲町 2167	059-292-3113
番号	避難所	所在地	電話																																																																															
1	朝陽中学校	河芸町上野 2010	059-245-0064																																																																															
2	豊津小学校	河芸町一色 1680	059-245-0128																																																																															
番号	避難所	所在地	電話																																																																															
1	香良洲小学校	香良洲町 2190-1	059-292-3101																																																																															
2	香海中学校	香良洲町 128	059-292-3612																																																																															
3	香良洲公民館	香良洲町 1876-1	059-292-43089																																																																															
4	香良洲歴史資料館(若桜会館)(※)	香良洲町 6320	059-292-2118																																																																															
5	たるみ作業所分場まっぼっくり作業所	香良洲町 5722	059-292-4933																																																																															
6	香良洲体育館(地)	香良洲町 3952-90	059-292-2498																																																																															
7	サンデルタ香良洲(地)	香良洲町 2167	059-292-3113																																																																															
番号	避難所	所在地	電話																																																																															
1	豊津小学校	河芸町一色 1680	059-245-0128																																																																															
番号	避難所	所在地	電話																																																																															
1	香良洲小学校	香良洲町 2190-1	059-292-3101																																																																															
2	香良洲公民館	香良洲町 1876-1	059-292-4308																																																																															
3	香良洲歴史資料館(若桜会館)(※)	香良洲町 6320	059-292-2118																																																																															
4	たるみ作業所分場まっぼっくり作業所	香良洲町 5722	059-292-4933																																																																															
5	香良洲体育館(地)	香良洲町 3952-90	059-292-2498																																																																															
6	サンデルタ香良洲(地)	香良洲町 2167	059-292-3113																																																																															
36	<p>1 4 津波警報等の標識</p> <p><気象業務法施行規則及び予報警報標識規則に基づく津波警報等の標識></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">標識の種類</th> <th colspan="2">標 識</th> </tr> <tr> <th>鐘音</th> <th>サイレン音</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>津波注意報標識</td> <td>(3点2点との斑打) ●-●-● ●-●-●</td> <td>(約10秒) ○- (約2秒)</td> </tr> <tr> <td>津波警報標識</td> <td>(2点) ●-● ●-● ●-●</td> <td>(約5秒) ○- (約6秒)</td> </tr> <tr> <td>大津波警報標識</td> <td>(連点) ●-●-●-●</td> <td>(約3秒) ○- (約2秒)(短声連点)</td> </tr> <tr> <td>津波注意報及び津波警報解除標識</td> <td>(1点2個と2点との斑打) ● ● ●-●</td> <td>(約10秒) (約1分) ○- (約3秒)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 鳴鐘又は吹鳴の反復は、適宜とします。</p>	標識の種類	標 識		鐘音	サイレン音	津波注意報標識	(3点2点との斑打) ●-●-● ●-●-●	(約10秒) ○- (約2秒)	津波警報標識	(2点) ●-● ●-● ●-●	(約5秒) ○- (約6秒)	大津波警報標識	(連点) ●-●-●-●	(約3秒) ○- (約2秒)(短声連点)	津波注意報及び津波警報解除標識	(1点2個と2点との斑打) ● ● ●-●	(約10秒) (約1分) ○- (約3秒)	<p>(3 市民等への情報伝達より移記)</p>																																																															
標識の種類	標 識																																																																																	
	鐘音	サイレン音																																																																																
津波注意報標識	(3点2点との斑打) ●-●-● ●-●-●	(約10秒) ○- (約2秒)																																																																																
津波警報標識	(2点) ●-● ●-● ●-●	(約5秒) ○- (約6秒)																																																																																
大津波警報標識	(連点) ●-●-●-●	(約3秒) ○- (約2秒)(短声連点)																																																																																
津波注意報及び津波警報解除標識	(1点2個と2点との斑打) ● ● ●-●	(約10秒) (約1分) ○- (約3秒)																																																																																